

財務省第13入札等監視委員会 令和3年度第4回定例会議審議概要

開催日及び場所	令和4年6月16日(木) Web会議方式により実施	
委員	塚本 晃大 (塚本晃大法律事務所 弁護士)	
	朝田 とも子 (熊本大学 法学部 准教授)	
	山西 佑季 (熊本県立大学 総合管理学部 准教授)	
審議対象期間	令和4年1月1日～令和4年3月31日	
抽出事案	4件	(備考)
競争入札(公共工事)	0件	
随意契約(公共工事)	0件	
競争入札(物品役務等)	3件	契約件名 : 佐伯市所在国有財産地下埋設物調査業務 契約相手方 : 有限会社佐藤緑化建設 法人番号 : 3320002013898 契約金額 : 770,000円(税込) 契約締結日 : 令和4年2月17日 担当部局 : 九州財務局
		契約件名 : 応接セットの購入等 契約相手方 : 有限会社坂本事務機 法人番号 : 4330002014143 契約金額 : 4,909,146円(税込) 契約締結日 : 令和4年2月7日 担当部局 : 熊本国税局
		契約件名 : インフルエンサーを活用した琉球泡盛PR業務 契約相手方 : 株式会社マーケティングガレージ 法人番号 : 3010001188203 契約金額 : 4,730,000円(税込) 契約締結日 : 令和4年1月11日 担当部局 : 沖縄国税事務所
随意契約(物品役務等)	1件	契約件名 : X線貨物検査装置(石垣空港国際線ターミナル)の移設 契約相手方 : 株式会社IHI検査計測 法人番号 : 4010701000913 契約金額 : 1,210,000円(税込) 契約締結日 : 令和4年1月12日 担当部局 : 沖縄地区税関
うち応札(応募)業者数 1者関連	1件	契約件名 : インフルエンサーを活用した琉球泡盛PR業務 契約相手方 : 株式会社マーケティングガレージ 法人番号 : 3010001188203 契約金額 : 4,730,000円(税込) 契約締結日 : 令和4年1月11日 担当部局 : 沖縄国税事務所
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	以下のとおり	
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>【事案1】 契約件名 : 佐伯市所在国有財産地下埋設物調査業務 契約相手方 : 有限会社佐藤緑化建設 法人番号 : 3320002013898 契約金額 : 770,000円(税込) 契約締結日 : 令和4年2月17日 担当部局 : 九州財務局</p> <p>具体的な業務内容について説明いただきたい。</p> <p>落札率が低い理由は何か。</p> <p>予定価格の妥当性について説明いただきたい。</p> <p>調査中に地下埋設物が出た場合どうするのか。</p>	<p>当該国有地を重機で等間隔に直線的に掘削し、地下にあるコンクリート殻等埋設物の有無、埋設状況を確認、調査結果報告書を作成するものである。</p> <p>契約相手方からは、人件費、機材費が太宗を占める当該業務にあって、当時、人繰り、機材繰りに余裕があり、利益の出る範囲で入札を行ったと聞いている。また、契約相手方は過去に同様の業務を受注しており、過去の実績からも当該金額にて受注可能と判断したと思われる。</p> <p>予定価格については、市販されている刊行物に記載された実際の取引価格を調査した価格を基に算定しており、妥当であると認識している。</p> <p>埋設物が出てきた場合、契約相手方から都度連絡を受けることとしており、原則として地下埋設物の撤去は行わないが、軽微なものであれば撤去することとなっている。</p>
<p>【事案2】 契約件名 : 応接セットの購入等 契約相手方 : 有限会社坂本事務機 法人番号 : 4330002014143 契約金額 : 4,909,146円(税込) 契約締結日 : 令和4年2月7日 担当部局 : 熊本国税局</p> <p>落札率が高い理由は何か。</p> <p>同日契約締結の入札案件と落札業者、落札率が同じなのはなぜか。</p> <p>同日契約締結の入札案件と落札業者、落札率が同じであったことについて、予定価格が外部に洩れているとは思えないが、もう少し具体的な説明をお願いしたい。</p> <p>予定価格の算定が正当かどうかを判断する資料として、次回から、予定価格算定の基礎となった見積書の添付をお願いしたい。</p> <p>予定価格算定の基礎となった3者からの見積書において、各物品の価格は、業者ごとに開きがあったか。</p>	<p>市場価格調査を行い、実際に取引されている価格を予定価格に反映させた結果であると考えている。</p> <p>予定価格の算出に当たり、同様の算出方法を採用しており、結果として同じ業者が落札したため、落札率も同じになったものと推測している。</p> <p>予定価格調書については、外部に洩れることがないよう、適切に管理している。同じ業者が同じ時期に入札に参加した結果、値引率が同程度だったため、偶然にも同じ落札率となったものと認識している。</p> <p>承知した。今後は資料として提示するようにしたい。</p> <p>各業者、得意・不得意とするメーカーがあるように見受けられ、個々の物品については価格に開きがあったが、トータルで合わせると大きな開きはなかった。</p>
<p>【事案3】 契約件名 : X線貨物検査装置(石垣空港国際線ターミナル)の移設 契約相手方 : 株式会社IHI検査計測 法人番号 : 4010701000913 契約金額 : 1,210,000円(税込) 契約締結日 : 令和4年1月12日 担当部局 : 沖縄地区税関</p> <p>当該装置の移設の経緯をご説明いただきたい。</p> <p>参考見積書は他社から取れなかったのか。</p> <p>移設メーカー費とは何を指しているのか。</p>	<p>石垣空港国際線ターミナルの増改築工事に伴い、仮設ターミナルの旅具検査場内に設置されていた同装置を新ターミナルビルへ移設するため、公募手続きを経て随意契約を締結したものの。</p> <p>仕様の概要を伝え他社にヒヤリングしたところ、単に同装置を移動するだけなら可能だが、移動後の点検や検査には対応できない等の理由で、契約相手方以外から見積りを徴取することができなかった。</p> <p>技術者に係る技術料と聞いている。</p>
<p>【事案4】 契約件名 : インフルエンサーを活用した琉球泡盛PR業務 契約相手方 : 株式会社マーケティングガレージ 法人番号 : 3010001188203 契約金額 : 4,730,000円(税込)ほか 契約締結日 : 令和4年1月11日 担当部局 : 沖縄国税事務所</p> <p>落札率が高い理由は何か。</p> <p>1者応札の理由は何か。</p> <p>2年前の同様の契約では落札率は低かったが、落札率が変動した要因は何か。</p>	<p>数度の再度入札を実施した結果によるもの。</p> <p>過去に同様の入札案件に参加した業者に声掛けをしたものの、新型コロナウイルス感染症の影響による人手不足などを理由に辞退されたため。</p> <p>対象が東アジアとアメリカ向けと異なること、参考見積書の聴取した業者も異なることが、落札率が変動した要因と考えられる。</p>